

■米国：加州消防当局、2017年12月の山火事は電線が原因と発表

カリフォルニア州ベンチュラ郡消防局（VCFD）は2019年3月13日、2017年12月4日に同州南部のベンチュラ郡とサンタバーバラ郡で発生し、Thomas Fire と名付けられた大規模な山火事の原因について、調査結果を発表した。加州森林保護防火局（Cal Fire）および両郡の消防局によって行われたこの調査は、大手電力の Southern California Edison（SCE）社が所有する電線が、強風時に互いに接触することで電気アークを発生させ、このアークが地表にある枯れ葉などに引火し、2つの異なる地点で火災を引き起こしたと結論付けている。これに対して SCE 社は同日、「VCFD によって示された開始時刻の少なくとも15分前に火災が発生していることを示す証拠を消防当局に提供している」、「今回の報告書にかかわらず、原因と責任に関する最終決定は、法的手続きによってのみ行われる」とし、証拠が調査結果に反映されていないことに疑問を呈し、同社の刑事責任は承知していないとの声明を出した。